

2026（令和8）年度
東北大学法科大学院入学試験 一般選抜（前期）・法曹基礎課程特別選抜（開放型）
試験科目：公法（憲法）

以下の問題1、問題2及び問題3についてすべて答えなさい。

問題1

- 小問1 法人が人権享有主体であるか、また、法人が人権享有主体であるとすれば法人と自然人とで保障の違いはあるか、判例・通説に即して説明しなさい。
- 小問2 任意加入団体たる法人の政治献金の自由は保障されるか、判例に即して説明しなさい。
- 小問3 強制加入団体たる法人の政治献金の自由は保障されるか、判例に即して説明しなさい。

問題2

- 小問1 尊属殺重罰規定違憲判決（最大判昭和48・4・4刑集27巻3号265頁）は、いかなる理由により、当時の刑法200条を憲法14条1項違反と判断したのか説明しなさい。
- 小問2 非嫡出子相続分規定違憲決定（最大決平成25・9・4民集67巻6号1320頁）は、いかなる理由により、当時の民法900条4号ただし書を憲法14条1項違反と判断したのか説明しなさい。

問題3

- 国会議員の免責特権（憲法51条）の保障の内容とその限界について説明しなさい。